東北地区協議会基本方針（案）

夢と希望溢れる輝く東北の実現

東北地区担当常任理事　　佐藤　一尚

　東北地方には長い冬の厳しさから輝きを放つ気質と他を慮る精神性を宿す人々が住み暮らしており、東日本大震災発災から４年目を迎えた今、真の復興の礎となる市民主体による地域活性化への取り組みがなされ明るい兆しが見え始めております。今こそ真の復興へ向けたさらなる高みを目指して、地域の人々の持続性あるまちづくりへの当事者意識を高め、ＪＡＹＣＥＥと地域の人々の夢と希望溢れる輝く東北の実現をしなければなりません。

　まずは、地域から日本の未来を切り拓くために、本会の事業・運動を推進します。そして、真の復興の一助とするために、被災地と連携して実施される事業を支援し、被災地に元気を届けます。さらに、過去の災害を教訓とし有事に備えるために、ＴＡＤＳネットの検証や拡充、本会・ブロック協議会や社会福祉協議会等の関係機関との連携強化、市民と共に智慧を習得する防災減災セミナーを行います。また、開催地や全国各地のまちづくりのさらなる推進のために、第６４回全国大会東北八戸大会成功に向けメンバーへの意識統一を図り、ブロック協議会・会員会議所と連携した支援を行い、感動体験を提供します。そして、ＪＣが地域から信頼を得られる組織として進化するために、ＪＣプロトコルの普及や組織運営・資質向上等のＬＯＭ支援活動を行います。さらに、地域の未来を担うメンバーが夢を描くＪＡＹＣＥＥとして行動するために、覚悟をもち担いを全うする人材育成事業を行います。また、震災以前よりも活気と希望に満ち溢れ市民が自らのまちを活性化しようと奮起するために､地域の人々と共に創り上げる東北青年フォーラムを開催します。

　失敗を恐れず強い結の精神で結ばれた東北３０００有余名のＪＡＹＣＥＥが持つ底知れぬ力が夢に向け直向きに前進する市民の原動力となり、被災地域に暮らす人々の社会的・経済的自立を成し遂げ､如何なる困難にも負けない輝く東北を実現し､日本を再興します。

＜事業計画＞

１．本会の事業・運動の推進
２．真の復興の一助とする支援活動の実施
３．災害支援体制の強化
４．第６４回全国大会東北八戸大会成功への支援
５．ＪＣプロトコルの普及、組織運営・資質向上への支援活動の実施
６．地域の未来を見据えた夢を描く人材育成事業の実施
７．東北青年フォーラムの開催

31　　８．【地区連】「未来へつなぐプロジェクト～音楽のちから～」の推進
32　　９．【地区連】ＪＣカップ　Ｕ－１１少年少女サッカー全国大会の予選大会の実施